

^{※「}土石等の力の大きさ一覧表」で表示される数値は、実数値(計算値)を小数第二位で四捨五入したものです。 そのため、凡例で区分している数値の境界値付近では、凡例の説明と表示数値が一致しない場合があります。 例1) 移動による力の計算値が100.01 kN/m の場合、四捨五入により100.0 と表示されますが、実際は100 kN/mを超えているため、「移動による力が100kN/mを超える区域」に該当します。 例2) 堆積高の計算値が3.01mの場合、四捨五入により3.0と表示されますが、実際は3mを超えているため、「堆積高が3mを超える区域」に該当します。

土石等の力の大きさ一覧表

力の区分表記の説明

- (A) 移動による力が100kN/mを超える区域の移動の力の最大値(kN/m) (B) (A)が当該建築物に作用する場合の土石等の高さ(m)
- (C) 移動による力が100kN/m以下の区域の移動の力の最大値(kN/m)
- (D)(C)が当該建築物に作用する場合の土石等の高さ(m)

- 【留意事項】
- 1. 下記の各数値は移動の力及び堆積高により区分 された区域内の最大値を示している。
- 2. 土砂災害特別警戒区域内における居室を有する 建築物の構造方法を求めるにあたり、より詳細な数 値が必要な場合は当該県土整備事務所に備え付け の区域調書から算定することができる。

自然現象の種類	急傾斜地の崩壊
基礎調査番号	132207A661108011
箇所名	北町
所在地	江津市 江津町

		T																
区分番号 _		斜面下端より下方の土石等の力の大きさ								急傾斜地内の土石等の力の大きさ								
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)	(H)	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)	(H)	備 考	
(1)	ı	_	_	_	1	_	1.1	0.2	_	ı	92.9	1.0	_	_	11.3	2.2		
(2)	-	_	_	_	-	_	2.8	0.6	118.3	1.0	95.3	1.0	_	_	11.6	2.3		
(3)	-	-	_	-	-	-	14.8	2.9	165.5	1.0	96.5	1.0	21.3	4.2	15.0	3.0		
(4)	166.1	1.0	99.1	1.0	19.8	3.9	15.2	3.0	166.1	1.0	96.0	1.0	21.3	4.2	14.7	2.9		
(5)	166.1	1.0	99.1	1.0	19.8	3.9	15.2	3.0	166.1	1.0	96.4	1.0	19.8	3.9	14.7	2.9		
(6)	-	-	-	-	-	-	3.9	0.8	_	_	86.5	1.0	_	-	11.7	2.3		
(7)	-	-	_	-	-	-	11.7	2.3	159.6	1.0	98.7	1.0	18.9	3.7	14.1	2.8		
(8)	-	-	-	-	-	_	12.8	2.5	159.6	1.0	98.7	1.0	20.5	4.1	14.8	2.9		
(9)	160.1	1.0	99.3	1.0	16.9	3.3	15.2	3.0	160.1	1.0	97.6	1.0	20.5	4.1	14.5	2.9		
(10)	118.9	1.0	99.3	1.0	17.6	3.5	15.1	3.0	118.9	1.0	100.0	1.0	17.6	3.5	15.2	3.0		
(11)	124.5	1.0	99.1	1.0	19.2	3.8	15.1	3.0	124.5	1.0	100.0	1.0	19.2	3.8	14.9	2.9		
(12)	157.4	1.0	99.7	1.0	19.2	3.8	15.2	3.0	157.4	1.0	99.4	1.0	19.2	3.8	14.9	2.9		
(13)	157.4	1.0	99.9	1.0	17.3	3.4	15.2	3.0	157.4	1.0	99.4	1.0	17.3	3.4	14.8	2.9		
(14)	157.9	1.0	99.7	1.0	18.1	3.6	15.2	3.0	157.9	1.0	97.6	1.0	18.1	3.6	15.1	3.0		
(15)	157.9	1.0	99.7	1.0	19.7	3.9	15.2	3.0	157.9	1.0	98.3	1.0	19.7	3.9	15.1	3.0		
(16)	145.7	1.0	99.9	1.0	18.9	3.7	15.2	3.0	145.7	1.0	99.1	1.0	18.9	3.7	14.6	2.9		
(17)	144.4	1.0	99.0	1.0	18.0	3.6	15.1	3.0	144.4	1.0	97.1	1.0	18.0	3.6	14.0	2.8		
(18)	146.9	1.0	99.3	1.0	18.0	3.6	15.0	3.0	146.9	1.0	98.6	1.0	18.0	3.6	14.0	2.8		
(19)	150.8	1.0	99.7	1.0	17.1	3.4	15.0	3.0	150.8	1.0	98.5	1.0	17.1	3.4	15.0	3.0		
(20)	143.5	1.0	99.4	1.0	16.1	3.2	15.0	3.0	143.5	1.0	100.0	1.0	16.1	3.2	14.3	2.8		
(21)	128.1	1.0	99.5	1.0	_	_	13.2	2.6	128.1	1.0	98.0	1.0	_	_	13.2	2.6		
(22)	112.9	1.0	99.5	1.0	_	_	15.1	3.0	112.9	1.0	98.2	1.0	_	_	15.1	3.0		
(23)	117.5	1.0	99.4	1.0	16.9	3.4	15.1	3.0	117.5	1.0	99.4	1.0	16.9	3.4	15.1	3.0		
(24)	110.5	1.0	98.6	1.0	_	_	11.9	2.4	110.5	1.0	99.4	1.0	_	_	11.9	2.4		
(25)	_	_	96.7	1.0	_	_	13.1	2.6	-	_	96.7	1.0	_	_	13.1	2.6		
(26)	129.8	1.0	99.9	1.0	_	_	12.5	2.5	129.8	1.0	96.9	1.0	-	_	12.5	2.5		

(E) 堆積高が3mを超える区域の堆積の力の最大値(kN/m) (F) (E)が当該建築物に作用する場合の土石等の高さ(m)

(G) 堆積高が3m以下の区域の堆積の力の最大値(kN/m)

(H)(G)が当該建築物に作用する場合の土石等の高さ(m)

2 / 2

^{※「}土石等の力の大きさ一覧表」で表示される数値は、実数値(計算値)を小数第二位で四捨五入したものです。 そのため、凡例で区分している数値の境界値付近では、凡例の説明と表示数値が一致しない場合があります。 例1) 移動による力の計算値が100.01 kN/m の場合、四捨五入により100.0 と表示されますが、実際は100 kN/mを超えているため、「移動による力が100kN/mを超える区域」に該当します。 例2) 堆積高の計算値が3.01mの場合、四捨五入により3.0 と表示されますが、実際は3mを超えているため、「堆積高が3mを超える区域」に該当します。